



組合消防マスコットマーク
"りゅうじんくん"

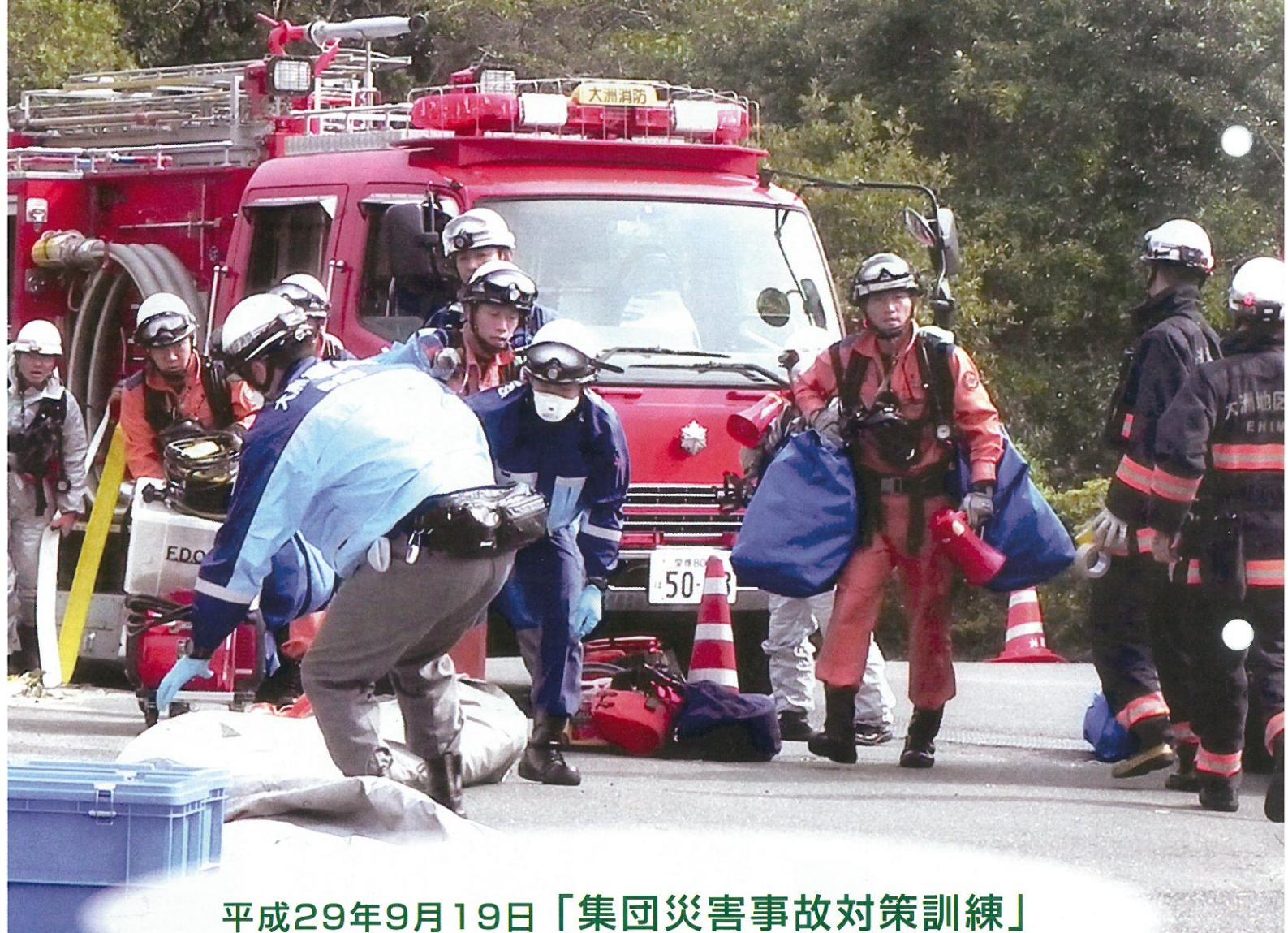
広域消防

おおづ

第98号

2017.10

構成市町
大洲市
内子町



平成29年9月19日「集団災害事故対策訓練」
(表紙の写真)

大洲地区広域消防事務組合
ホームページから
申請・届出の様式を
ダウンロードできます
<http://ozu119.jp/news.html>

秋季全国火災予防運動

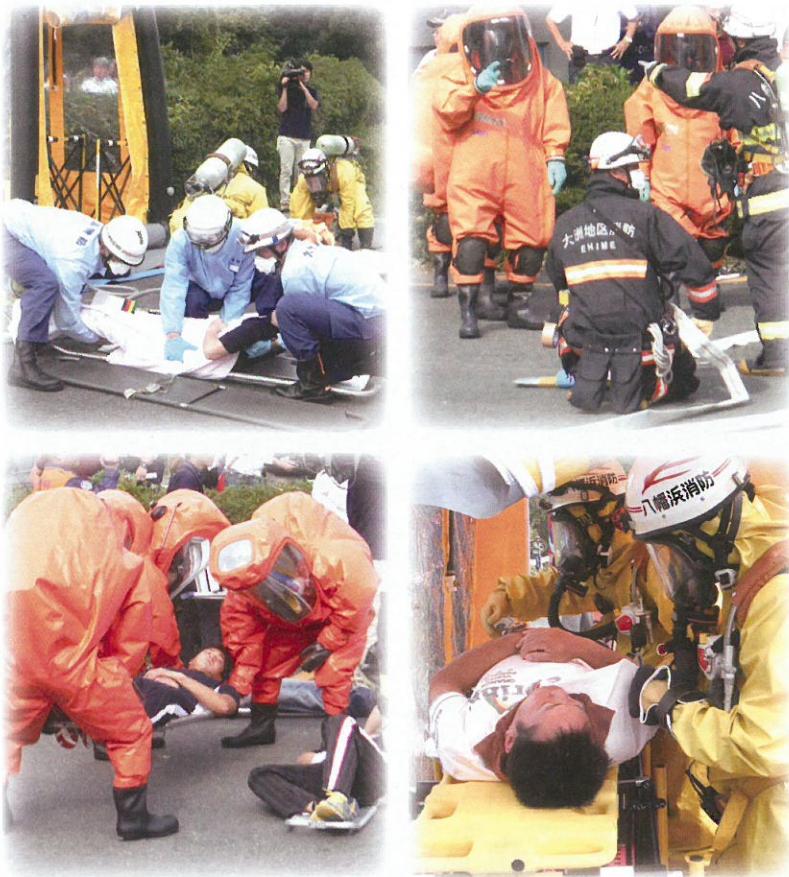
平成29年11月9日～15日

2017年度全国統一標語 「火の用心 ことばを形に 習慣に」

集団災害事故対策訓練実施

平成29年9月19日(火)大洲市北只「国立大洲青少年交流の家」において、イベント中に何者かが液体を撒き、複数の来場者が目、鼻、喉の痛みを訴えているとの想定で集団災害事故対策訓練を実施しました。

この訓練は、えひめ国体の開催を控え、大洲市で特殊災害事故事案が発生した場合の対応について、大洲・西予市・八幡浜地区消防相互応援協定に基づき、消防の協力体制と、連携活動の強化を図ることを目的として、大洲地区広域消防事務組合、八幡浜地区施設事務組合、国立大洲青少年交流の家から、合計60名が参加しました。



愛媛県消防防災航空隊 合同訓練実施



青島キャンプ場



喜多漁港

平成29年9月6日(水)、大洲市長浜町の「喜多漁港」及び「青島キャンプ場」で、愛媛県消防防災航空隊との合同訓練を実施しました。この訓練は、青島で発生した災害により防災ヘリを要請する事案を想定した訓練で、組織的な連携による災害対応能力の向上を図りました。

愛媛県消防学校 初任教育支援講師を終えて



平成29年6月1日から7月31日までの2ヶ月間、愛媛県消防学校へ初任教育支援講師として出向させていたいたい。初任科生63名は消防経験「ゼロ」からのスタートであるため、講師として「基本の大切さ」「教えたことが基礎になる」さらに「コミュニケーションの大切さ」など、私も数多くのことを学ばされた。現在、災害も減少しており、現場での経験不足の若い職員が増えている。それを補うには訓練しかないため、今回学んだことを活かし、指導者としてもつと努力や工夫を凝らし、大洲消防のレベルアップのため日々精進していきたいと考えている。

高岡 秀彰
消防司令補

防火ポスター 入賞作品決定!



河辺小学校3年 滝野 晴斗



喜多小学校3年 稲葉 洋樹



内子小学校6年 山岡 洋子



河辺小学校2年 宮田 龍輔



新谷小学校2年 平田 優結子



喜多小学校5年 畑 紫織

管内の小学校から防火ポスターを募集したところ一五二点の応募がありました。審査の結果、次の皆さんに入賞されました。入賞作品は、当組合のホームページにも掲載しています。



「消えゆく高齢消防分団の決意」

大洲市消防団 岩谷分団 分団長 山下 光幸

岩谷分団は、団員18人（70代1人、60代7人、50代6人、40代3人、30代1人）で活動しています。団員のうち10人が30年以上の団歴であり、中には団歴43年の方もおり地域の実情、各家庭の家族構成など熟知しています。

岩谷地域は山鳥坂ダム建設という難題が昭和57年の予備調査以来、各方面に影を落とし消防活動にも多大な影響があり、水没地域の立ち退きは過疎化に拍車をかけ戸数も人口も激減いたしました。

団員確保も思うようにならず、分団長の任期が終われば団員に降格、また市内各所に転出された方にもお願いして分団を維持してきました。

この間にはポンプ操作大会もあり、40代から50代まで還暦を過ぎた者、同じメンバーで最下位と分かっていても参加してきました。競技終了後、他の分団より「素人が見ても、岩谷分団は最下位ではないよ」と言わされたときは爽やかな気持ちになりました。

この間にはボンブ操法大会もあり、40代から50代まで還暦を過ぎた者、同じメンバーで最下位と分かっていても参加してきました。競技終了後、他の分団より「素人が見ても、岩谷分団は最下位ではないよ」と言わされたときは爽やかな気持ちになりました。

しかし、これまで火災・水害・捜索など多くの体験を基に活動してきましたが、身体がついてこなくなつた今、実際の災害時には、十分な消防活動が出来るのか疑問であります。

この現状では分団として、部としても困難と考え何

度も団員で協議して参りましたが、平成30年3月31日をもつて岩谷分団は解団するという結論となりました。

18人中4人が正規団員として残り、他の14人は退団し機能別団員として地域に貢献出来る者9人が再入団する。この13人（70代1人、60代7人、50代4人、40代1人）は、平成30年4月1日より事情を汲んで頂いた中央分団の傘下に入り、これまで通り2班に分かれ毎月の機械器具点検、年末夜警、非常時に向けて対処する覚悟です。

このような問題の解決に向け、消防団本部においても協議を始められているようですが、市内各地の実情を熟知し、議論していただき早期の対策を願いたいものです。

ホームページにも掲載しています。

〔試験日時〕
平成30年1月7日(日)午前10時
〔試験会場〕
松山市 愛媛大学
〔受付期間〕
平成29年11月6日(月)から
平成29年11月16日(木)まで
〔電子申請〕
平成29年11月13日(金)から
平成29年11月13日(月)まで
〔問合せ先〕
〔書面申請〕
〔電子申請〕
0570-071000
089-9328808

〔試験日時〕
平成30年2月4日(日)
午前10時又は午後2時
〔試験会場〕
松山市 愛媛大学
〔受付期間〕
平成29年12月16日(火)から
平成29年12月19日(火)まで
〔電子申請〕
平成29年12月16日(火)から
平成29年12月19日(火)まで
〔問合せ先〕
〔書面申請〕
〔電子申請〕
089-9328808
0570-071000

危険物取扱者試験（第3回）

〔試験日時〕
平成30年2月4日(日)
午前10時又は午後2時
〔試験会場〕
松山市 愛媛大学
〔受付期間〕
平成29年12月16日(火)から
平成29年12月19日(火)まで
〔電子申請〕
平成29年12月16日(火)から
平成29年12月19日(火)まで
〔問合せ先〕
〔書面申請〕
〔電子申請〕
089-9328808
0570-071000

消防設備士試験（第2回）

〔試験日時〕
平成30年1月7日(日)午前10時
〔試験会場〕
松山市 愛媛大学
〔受付期間〕
平成29年11月6日(月)から
平成29年11月16日(木)まで
〔電子申請〕
平成29年11月13日(金)から
平成29年11月13日(月)まで
〔問合せ先〕
〔書面申請〕
〔電子申請〕
089-9328808
0570-071000

お知らせ

「たき火」からの 火災を防ぎましょう！



平成29年中（8月31日現在）大洲市・内子町では「たき火」からの火災が4件発生し、次のような原因により火災になつたと考えられています。

- ① 強い風にあおられて周りに燃え広がつた。
- ② 消したつもりでその場を離れて燃え広がつた。

「たき火」からの火災を防止するため次のこととに注意しましょう。

- ① 風の強いとき、空気が乾燥しているときは行わないこと。
- ② 周りに燃えやすいものがある場所では行わないこと。
- ③ 消火のための水バケツやホース等を準備すること。
- ④ 一度火を付けたら目を離さないこと。
- ⑤ その場を離れるときは完全に消火すること。



いったん火を付けたら、その人がその場の責任者です。
最後まできちんと後始末をしましょう！

カメラ



リポート



8月25日(金)・26日(土)

大洲市総合福祉センターにおいて、平成29年度甲種防火管理新規講習を開催し、86名が受講しました。



7月14日(金)

内子町立小田小学校プールにおいて、児童及び教員62名が着衣泳を実施しました。



7月10日(月)

消防本部3階会議室において、大洲市内で発生した建物火災で初期消火活動を実施した2名の方への感謝状贈呈式を実施しました。

救急病院案内 (0893) 24-7000		
曜日	病院名	電話番号
月・火	市立大洲病院	(0893)24-2151
水	加戸病院	(0893)44-5500
	大洲記念病院 (08:30~17:30)	(0893)25-2022
木	市立八幡浜総合病院 (17:30~08:30)	(0894)22-3211
金~日	大洲中央病院	(0893)24-4551

※当直病院の交替(木曜日の昼間と夜間の交替以外)は、担当曜日最後の翌朝8時30分です。

大洲喜多休日夜間急患センター		
診療科目	「内科」初期救急	
診療時間	平日・土曜	午後8時~午後11時
日曜・祝日	午前9時~午後6時	
電話 (0893) 23-1156		

平成29年10月発行 発行・編集 大洲地区広域消防事務組合
〒795-0012 愛媛県大洲市大洲1034-4

代 表	24-0119	大洲消防署	24-0119
総務課	24-2666	長浜支署	52-0119
予防課	24-2667	川上支署	34-2851
警防課	24-0119	内子消防署	43-0119
		小田出張所	0892-52-3292

ホームページ <http://ozu119.jp/index.html>